

こんぺいとう通信



教室のみなさん、こんにちは (^^)♪
お彼岸を過ぎて、だいぶ秋らしさが深まってきましたね。センサーはもう六十近くのオジ(イ)サンになってしまいましたが、それでも秋になると少々センチメンタルな気持ちになりますよ。それって人生の終盤に入ったからじゃないの? って思ったそこの方… 正解ですww まあ何にせよ、秋はよい季節ですね。

ワクチン接種もだいぶ進んだとは言うものの、まだまだテレワークやオンライン授業などが続いているようですね。最近はずっかりスマホの利用が定着しましたが、それでも職場の会議や学校の授業は大画面とキーボードが備わっているパソコンで行うのが適しています。そんな事情もあり、一時期 WEB カメラやヘッドセット、ルーターのようなオンラインの作業に必要な機材が店頭で品薄になったこともありました。コロナがある程度収束したとしても、インターネット回線の利用と重要性はますます加速していくでしょう。この機会にパソコンを高性能なものに買い替えようとする方もいらっしゃるでしょう。
-
パソコンなどのハードウェアも大切ですが、見落としがちなのがインターネット回線です。スマホは2~3年程度で買い替える方が多く、その機会に料金を見直すこともあるでしょう。一方で自宅のインターネット回線。今では光回線をお使いの方が多いたと思いますが、固定回線は最初に一度契約をしてしまうと、そのあとは特に見直しをしたことがないという方がほとんどなのではないでしょうか。かく言う私も、自宅の回線についてはそうでした。光回線の多くは戸建てで3年、集合住宅で2年の自動更新が多く、最初の契約内容のままで利用を続けている方が非常に多いです。けれども料金を見直しをすることで、場合によっては今までよりも利用料を下げる

ことが可能です。その一つが「光コラボレーション（光コラボ）」というものです。光回線をご利用の方はほとんどがNTT東日本の「フレッツ光」を契約していると思います。その場合、皆さんはNTTとプロバイダー（ビッグロブやニフティのような継続業者）の2か所と契約していることになります。それに対し光コラボでは、回線とプロバイダーが1つにまとまります。窓口も一本化され、困った時の問い合わせ先が1か所に統一されます。請求元も従来はNTTとプロバイダーの2か所からだったのが1か所からの請求に変わります。そして何よりのメリットが（ほとんどの場合）月額の利用料が下がるということです。フレッツ光から光コラボに乗り換えることを「転用」といいますが、転用の場合、工事費は基本的に無料であり、またフレッツ光の解約違約金も発生しません。また、すでに光コラボを利用している方が別の事業者にも乗り換えることも可能です（事業者変更）。例としてドコモのスマホを使っている方であれば、「ドコモ光」に乗り換えることで利用料の割引を受けることもできるようになるということです。いずれにせよ、これまで長年にわたって自宅のインターネット回線を見直してこなかったという方は、一度見直してみるのをお勧めしますよ。ちなみに〈いろは教室〉でも回線乗り換えのお手伝いをしています。現在お使いの回線の月額費用をお知らせいただければ、私の方でお得になるか調べて差し上げますので、ぜひお尋ねくださいね。

教室では LINE の公式アカウントを開設しました。ぜひお知り合いの方にも教えてあげてくださいね。友だち登録してくださった方には無料受講クーポンをプレゼント!!

